

2018校長会要求書提出

瀬教労は、9月2日瀬戸市校長会会長に2018年度の要求書を提出しました。

1. だれもが健康で、働きやすい職場づくりに向けて

(1) 時間外勤務の割り振りについては、校長の責任で個人別の「勤務時間割振り変更簿」を作成し、個人の希望する日に割り振りがとりやすくするように改善すること。

(9) 児童・生徒や教職員にとって心身ともに負担となつてゐる部活の在り方を見直す作業を進めること。
(10) 家庭の日(毎月第3日曜日)における部活動は実施しないこと。

(2) 負担の多い朝練習の廃止をすること。
(3) 部活指導及び児童生徒の部活加入は希望者のみとし、教職員や児童生徒に押し付けないこと。また、講師・新任に部活担当はさせないこと。

(4) 部活動でのあまりにも早い登校時刻、あまりにも遅い下校時刻を改善するように学校を指導すること。
(5) 土・日曜日のどちらか一日は「児童生徒・教職員の健康障害防止」を目的に「一日は休養に充てる」こと。

(6) 平日の部活動時間は1時間程度、休日の練習時間は3時間以内にするこ

2. 子どもが輝く学校づくりに向けて

(1) 研修については、押し付けではなく、自主的な研修を尊重すること。
(2) 道徳の教科化の実施に伴い、特に以下の内容について留意すること。

① 特定の徳目・価値観を教え込む指導を行わないこと。
② 「評価」をする際、児童・生徒の「内心の自由(精神の自由)」を尊重すること。第一とし、「評価」することにより人権の侵害が起きないよう留意すること。

③ 子どもや学級の実態に合わせ、担当教員の判断による多様な資料の活用を認めること。

(7) 週二日、部活動の休養日を義務付けること。
(8) 大会の精選など関係機関とともに進めること。
(9) 児童生徒の負担が大きい場合は、ペナルティとして大会出場の制限などを行うこと。
(10) 学習や家庭生活とのバランス、心身の成長の適切な課題となつてゐるのかについてスポーツドクターや心理学の専門家を加えての検討を行うこと。

3. 教職員と児童・生徒の安全と健康について

(3) 全教室(特別教室を含む)と体育館へのエアコン設置を進めるよう働きかけること。
(7) 安全衛生委員会について以下のことを実施すること。

① 長時間労働や過度のストレスによる精神疾患や過労死の予防に重点を置いて教職員の安全と健康確保に努めること。
② 安全衛生委員会において、作業環境管理のみでなく「在校時間状況記録」により把握できる長時間労働を解消するために、作業管理として具体的な方策を論議し計画を策定すること。

③ 全職員の意見が反映できるような校内衛生委員会を少なくとも学期に1回以上行うようにすること。
④ 総括安全衛生委員会の論議事項を法に則り速やかに全職員に周知すること。



4. 教職員の福利厚生について

(1) 以下の点について市教委へ要請すること。

5. 人事に関して

(1) 希望と納得の原則に基づく、血の通つた民主的人事の慣行を確立するために以下の点について留意すること。

① 内示以前であっても、分かつた時点で早め

② 育休明けの異動は、正確な情報を本人に伝えるとともに、本人の希望を最大限尊重し、事情を無視した機械的な人事を行わないこと。
③ 具申の前に、全教職員一人一人の異動希望の有無等を直接聴取し、文書で確認を行い正確に把握すること。

④ 校内人事においては、転勤者も含め教職員の希望を尊重し、民主的に行うこと。
⑤ 教務主任・校務主任については、他の主任と同様に当該校内からえらぶようにすること。

⑥ 希望と納得の原則に基づく、血の通つた民主的人事の慣行を確立するために以下の点について留意すること。

6. その他

(1) 以下の点について市教委へ要請すること。

⑩ 小中一貫校のモデル校と一般校の情報を定期的にHP等で公開すること。

⑪ 小中一貫校開校準備委員会、各地区協議会、7校校長会、カリキュラム編成委員会などの傍聴を認め、会議録の公開し、広く市民の意見を聞くこと。

⑫ 小中一貫校に関するスクールバス運行等について父母負担をさせないこと。
⑬ 小中一貫教育に関わり、教員間の連携のために十分な人員配置と時間の確保を関係機関に求めること。

熱中症対策

2学期から、各クラスに2Lのペットボトル2本と塩タブレットが配られました。学校によって、対応はそれぞれだが、お茶の配給に関しては、40人に近いクラスでは、とても足りない量ではないでしょうか。お茶は熱中症対策にはNG。利尿効果によって、飲んだ量以上の尿が出てしまい、脱水状態になつてしまふとのことです。
子どもの安全を第一に、市教委・各校の取り組み交流が今後も図られていくことを望みます。



2日目は中津川馬籠宿散策でした。こどもたちは500円のおこづかいでお買い物です。長い坂を汗をかきながらかき氷を食べている子がたくさんいました。たくさん経験をし、友達もたくさんでき思い出いっぱい2日間。すっかり真っ黒になったこどもたちは、また来年も行きたい！と目を輝かせていました。(T)



した。来年の夏もこうなるの
でしようか。

「一部活動熱中症対策」とし
て運動部だけでなく、音楽部
なども一活動前の健康観察・
見学等の指示（1時間単位での
活動例・練習（15分）↓給水
↓練習（15分）↓給水↓練習
（15分）↓休憩・給水（15分）
（活動後の健康観察）が必要
となりました。短時間で良い
習とその成果は、効率の良い
指導法」の研究から生まれて
います。つい長い時間になり
ます。部活動に對して、ある
良いことにもなりました。今
後の指導に活かされれば、部
活動指導への時間が短縮され

することになりま
 す。また長期休
 業中の部活動日
 数が例年よりも
 少なくなり、先
 生方に少し余裕
 が生まれていま
 した。研修や学
 年の計画など職
 員室での話もおおくなりまし
 た。

た。ただ、花壇や畑だけでなく
 校庭の樹木にも水不足や強い
 日差しで枯れてしまったとこ
 ろが出ました。秋に向けて生
 活科や理科の授業に影響しそ
 うです。(Y)



小中一貫校問題

工事／設置を！

「路線バスを活用した通学（道泉・東明地区）の運賃」

道東地区			
小学生	173 人	36000/人として	6,228,000 円
中学生	84 人	(部活考慮) 65,200 円/人として	5,478,480 円
全額負担すれば			11,706,480 円
※東明地区を入れると、およそ 2 千万円			

環境衛生基準を今年4月、学校の好環境に引き下げた。猛暑から子どもを守る下げるための対応に各が地でもエアコン設置の動きが広がりがつつある。

愛知県の小中学校の普通教室のエアコン設置率は35.7%で全国平均の49.6%を大きく下回っている。全国第2位の環境を整えない当局。県の補助制を敷かない。大企業・大型プロジェクトの財政支援から県民の福祉・教育・暮らしに方向を変え、今年度南山中と瀬戸市は、今年度南山中と度範小に設置し、実用は来年配付から乗り切ると新聞報道にあつた。“お茶を濁す”とはこのことか。

市は、小中一貫校開校時に全校にエアコン設置する方が向かひを示した。前市長の公約が反故になつて、ずるくと先延ばしになつてきた。20年度延ばしと言わず、来年度にも全教室・体育館に設置完了としてほしい。

